

斑鳩町女性活躍推進セミナー【奈良県斑鳩町】

総事業費	461 千円
交付金額	230 千円

地域の実情と課題

本町は大都市(大阪)に近く、町外就業者の割合が7割超であり、女性就業率が51%と低い。また、知名度の高い“世界遺産 法隆寺”が通過型観光となっており、地域経済の活性化につながっておらず、飲食店や小売店の立地がすすんでいないなど、観光振興から経済振興をはかることが課題となっている。

さらに、子育て中の女性が住居に近くて働きやすい環境をつくること、域内経済の活性化及び女性の社会進出につながると考えている。

目的・目標

リモートワークをはじめ、ニューノーマル(新常態)時代の働き方を知り、今後のキャリアデザインに役立つよう、子育て中の女性等を中心とした「潜在的な労働力」をターゲットに、5人の就業を目標に「女性活躍推進セミナー」を開催する。

また、セミナーの参加を通じて、これまで家庭での主婦業や子育てに専従していた女性が自信を持ち、社会とつながるきっかけづくりとする。

事業の特徴

働くことだけでなく、起業経験者の声を聞く機会を設けることで、就業や社会復帰へのハードルを下げるとともに、起業に興味がある人への情報提供の場にもする。

社会復帰後のセルフケア等の内容も取り入れ、アフターコロナを見据えた新たな働き方へつなげるきっかけづくりの場とする。

連携団体

社会福祉法人 萌:セミナー企画運営
 斑鳩町商工会:会員等への周知・広報
 ハローワーク大和郡山:ハローワーク・求職活動の情報提供
 近隣自治体:広報

事業の効果

セミナー参加者の女性が就業・起業することで、さらなる地域の振興と活性化、働き方改革につながる。

また、セミナーに参加することが社会復帰を前向きに考えるきっかけとなり、アフターコロナの時代を迎える中で、「潜在的な労働力」となっていた女性の意欲向上に一定の効果が得られる。

【数値目標】

セミナーを受講して就業した女性の人数(アウトカム) :5人
 実績:3人

今後の課題

結婚や出産を経ることで、一人の「人」ではなく、「主婦」「母」という立場での思考になると同時に、結婚や出産はキャリアを「諦める」という考え方になる傾向があり、自分らしいキャリアや生き方に自信を持ってもらう必要を感じる。

また、核家族化の中で、育児における孤立により社会的な繋がりが希薄化し、育児だけでなく、若い世代が社会と関わりがなくても生活できている現状にある中、一步踏み出した地域とのつながり、いわゆる共助に当たる取組みが今後の女性の活躍につながると考える。

事業の概要

女性が自分らしく働くために、自分自身のことや社会のを知ることが大切であるため、働こうとする女性の不安を和らげ、進むべき道へのヒントや、社会とつながるきっかけづくりになるセミナーを開催。

就業や社会復帰へのハードルを下げるとともに、起業希望者への情報提供や社会復帰後のセルフケア等の内容も取り入れ、アフターコロナを見据えた新たな働き方へつなげるきっかけづくりの場とする。

事業名：斑鳩町女性活躍推進セミナー

対象：斑鳩町に興味のある方で、自分らしく働くことに関心のある女性

開催日：令和4年11月7・14・21・28日、令和5年2月2日

【セミナーチラシ】

【セミナー内容(令和4年11月毎週月曜日)】

- 第1回：自分の持ち味や新たな可能性を見つけよう！
- 第2回：セルフケア カラダ編「巡りの良い身体づくり」
- 第3回：セルフケア ココロ編「ストレスと上手に付き合う方法」
- 第4回：自分らしくあるための座談会

【フォローアップセミナー(令和5年2月2日)】

コロナ禍のセルフケア(ごほうび大全集を活用したワークショップ)

【セミナーの様子】

